

心と体の痛みに寄り添う

講師 | 浦尾 弥須子 司会 | 山本 忍

2013年9月1日 [日曜日] 10:00~16:00

10:00 ~ 12:00 お話と質疑応答 浦尾 弥須子

13:30 ~ 16:00 音楽の体験

会場 | アウディオパーデ

参加費 | 1日通し : 一般=8,000円 会員=7,000円 学生=4,000円

午前のみ : 一般=3,000円 会員=2,000円 学生=1,000円

定員 | 80名 (申込先着順)

「痛み」は医療において全ての診療科に共通して最もポピュラーな訴えの一つです。

しかし、痛みの本質は非常に複雑で微妙なものです。

痛みを感じる閾値や感じ方には個人差があり、

また同じ個人であってもその時々によって違ってきます。

明らかに同じような痛みを生じるような状況であっても、

患者さんが他に夢中になっているものがあると

痛みを軽く感じたり、時には全く感じなかったり、

あるいは強いストレス下にあたり不安や恐怖等の

ネガティブな情動に支配されているような状況では

非常に強く感じてしまう事も多々経験されます。

耳鼻咽喉科医として、また緩和ケアにも携わっている立場から

1) 基本的な痛みのメカニズムとそれに影響を及ぼす因子

2) アントロポゾフィー医学における痛みの考え方

3) アントロポゾフィー医学的、特に音楽療法を通した

痛みのコントロールの可能性について

実際の音楽療法を体験して頂きながら考えてみたいと思います。



浦尾 弥須子 (うらお やすこ)
東京生まれ。東京女子医大を卒業後、慶應義塾大学耳鼻咽喉科学教室に入局。耳鼻咽喉科、中でも頭頸部外科を専門とする。2004年、済生会神奈川県病院を辞して渡独。シュツットガルト郊外の基幹病院に付属するオイゲン・コリスコアカデミーでアントロポゾフィー医学を学ぶ。2008年に帰国後、川崎市立井田病院耳鼻咽喉科部長を経て、現在日本鋼管病院こうかんクリニック耳鼻咽喉科部長。共訳に「内なる治癒力」(創元社)、監修に「ベーシックテキスト 補完・代替医療」(じほう)等。



✪ 音楽の体験

竹田喜代子

今回は「痛み」の本質を学びながら、魂の解放によって、心や体に起こる痛みが、どのように軽減されるのか、また克服されるかを、響きの体験、特にタムタムの響きを通して、皆さんと共にその可能性に迫ってみたいと思います。